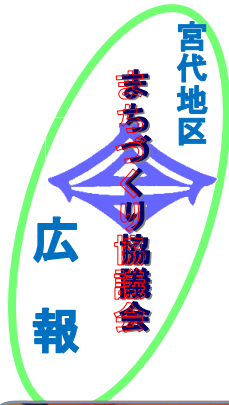


# 宮代地区まち協通信



南宮大社の“卵”

## いなべ東林寺白滝

撮影 福本 莞さん



## 「いきいきサロンの活動について」

宮代地区いきいきサロン代表 三輪 幸子

三重県いなべ市 養老の滝の裏滝とも呼ばれる「東林寺白滝」は、落差20m程の美しい滝です。奈良時代の高僧、行基が開山したと伝えられる東林寺の境内の東にあり、滝の後ろに見える養老断層にも注目。養老の滝は雄滝といわれ、東林寺白滝は雌滝と呼ばれます。その清楚な佇まいは訪れる人の心を優しく癒やしてくれます。

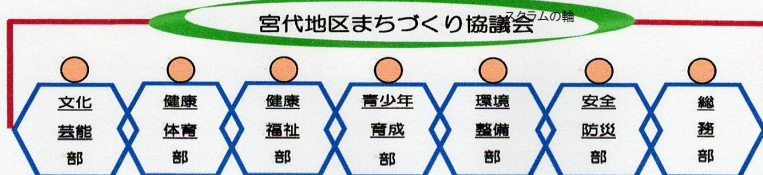
早いもので、私がいきいきサロンの代表になって三年になります。「いきいきサロンの活動」「う～ん」と思い、何をすれば良いかも分からず前年度の資料を見ながら、役員さんのお知恵をお借りしながら、一年間の行事予定を作りました。しかしコロナ禍で予定した行事が中止になってしまい残念な思いをしました。でも、12月のいきいきサロンでは、クリスマス会をする代わりに、ケーキを配ることにしました。すると、どうでしょう課題どうりみんな「いきいき」と楽しそうに、大きな声で笑いながらセンターに来て頂けましたし、3月のおひな祭でも同じように喜んで頂けました。

こういうことが「いきいきサロン」皆さんの「絆」、これこそが「いきいきサロンの活動」だと思いました。この活動に携わることで人々との関わり合うことこそが大事な事だと思いました。皆さん今後も「いきいきサロン」で楽しい時間を一緒に作って行きましょう。ご参加お待ちしております。



## 目次

- 「いきいきサロンの活動について」
- 行事予定（8月度）
- 「茅野輪くぐり」
- 活動報告 <6月・7月の活動>
- 文芸の広場 中山社 北野句会
- 宮代の人物シリーズ
- 編集後記





# 行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

	事業名	日時	曜日	場所	備考
1	オカリナ朝倉	4日・18日 13:00~15:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
2	水墨画教室	4日・18日 19:00~21:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
3	水彩を楽しむ会	5日・19日 9:00~12:00	土	まちセン 小会議室	会員募集中
4	絵手紙教室	6日・20日 13:00~15:00	日	まちセン 大会議室	会員募集中
5	健康マージャンクラブ	7日・28日 13:00~16:30	月	まちセン 小会議室	会員募集中
6	「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」作業部会	9日・23日 9:00~11:00	水	まちセン 実習室	
7	音（おと）楽（らく）倶楽部	10日・24日 10:00~12:00 9日・23日 18:30~21:00	木 水	まちセン 大会議室	水曜日のみ会員募集中
8	南宮登山大会	11日 5:00~	金	南宮山	申込み先着100名
9	第70回宮代夏祭り	13日 10:00~18:00	日	まちセン 駐車場	
10	伝統文化「こどもお花教室」	26日 9:30~11:30	土	まちセン 大会議室	
11	宮代小学校校庭の草刈り作業	27日 8:00~9:00	日	小学校グラウンド	草刈りボランティア

## 茅の輪くぐりが開催されました

茅の輪くぐりとは、茅（ちがや）という草で編んだ直径2～2.5m位の輪を作り、これをくぐることで心身を清めて、災厄を祓い無病息災を祈願するという行事です。日本神話のスサノオノミコトに由来すると言われており、8の字に3度輪をくぐりぬけて行います。茅の輪くぐりは「夏越しの祓」の儀式のひとつで、今年前半の半年間の穢れを払う神事で、このあとの後半を無事に過ごせるようにと祈る行事です。「夏越しの祓」は、12月31日の「年越しの祓」と対になる神事で、この二つを合わせて「大祓」（おおはらえ）と呼びます。茅の輪くぐりの時は、神拝詞（となえことば）を声を出さずに「祓い給え、清め給え、



守り給え、幸え給え」（はらいたまえ、きよめたまえ、まもりたまえ、さきわえたまえ）と唱えながら輪をくぐります。南宮大社でも6月29日と30日の両日、楼門をくぐった、高舞殿の前に茅の輪が作られ、多くの人が「水無月の夏越しの祓いする人は、千歳の命延ぶというなり」（みなづきのなごしのはらいするひとは、ちとせのいのちのぶというなり）と唱えながら輪くぐりをされていました。南宮大社の駐車場では、宮代商工会によるお餅まきも行われました。





## 専門部・部長の挨拶

### 安全防災部

部長 小野 圭一

安全防災部長として、宮代地区の皆様が安全・安心に過ごせるよう消防等行政機関との連携を密にして活動してまいります。

また、今年度より「宮代防災会」という組織が設立されました。各地区長様をはじめ、多くの方に防災について知識の共有や、防災訓練の企画などを行う予定をしています。防災・減災に於いて最も大切なのは人の命は自分で守る「自助」、隣人などが共に助け合う「共助」という考え方だといわれています。皆様の防災意識の向上と、維持ができるよう努めていきますのでご理解、ご協力よろしくお願い致します。最後に、今年は世界的に見ても観測史上最も暑い夏と言われるほど猛暑日が続きます。こまめな水分補給と休息を挟み、熱中症対策に充分ご注意願います。



### 青少年育成部

部長 中嶋 功太郎

今年度の宮代まちづくり協議会の青少年育成部の部長となりました。

前部長から活動を引き継ぎ、一年間お世話になりますのでよろしくお願い致します。宮代地区の子ども達が、楽しく、健やかに育って行けますように、少しでも宮代地区「まちづくり」に寄与してゆけるよう活動をして行きたいと思っています。殆ど、まちづくりの事業、行事には携わったことがありませんので、今まで以上、皆様のご指導とご協力をお願いいたします。



6月18日 農地・水保全活動組合による「農道・河川の花壇の花植え」が行われました。宮代小学校4・5・6年生や、中学生、子ども会育成会、小学校・中学校のPTAのボランティアの皆さんのご協力により、老人介護施設美濃里の東側道路と山田川沿いの道路の花壇にマリーゴールドとパンジーを交通安全の願いを込めて力を合わせて植えました。



6月25日 第70回宮代夏祭り実行委員会が開催されました。今回の会場は、宮代まちづくりセンターの駐車場とまちづくりセンターに決まりました。各団体による催事や、イベントを7月20日までに実施時間や、必要となる用具、及び担当者・人数その規模を申請して頂き、全体を調整した上で決定することとなりました。



7月14日 宮代防災会「避難所運営に関する研修会」が開催され、全防災会会員の出席のもと、垂井町企画調整課の防災担当者より、町の避難所の指定場所や避難施設の設備・備蓄の内容などの説明がありました。今後は避難所運営の規約制定、各担当者の役割分担、具体的な運営訓練をすることが決定されました。



7月19日 5月下旬に苗を植えたトウモロコシの収穫を、千之こども教室「農場体験授業」として1・2年生が参加し開催されました。熱中症が心配されるほど気温が高かったため、まち協サポーター会の皆さんの収穫作業を見学するだけの授業となりました。





\*水溜り 茅の輪を写す 宮の庭  
久保田 紘義

\*韻々の 鐘の音と散る 沙羅の花  
川瀬 慶泉

\*空を見て 家族とさがす 天の川  
中嶋 結映

\*梅雨最中 墨絵ぼかしの 伊吹山  
石垣 珠泉

## 宮代の人物シリーズ

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

### その八

#### 権律師秀永・宇都宮秀猷

秀永は南宮社僧で歌人。文亀元年(1501年)南宮神社が火災に罹り、社殿がことごとく焼失したので、南光坊祐舜と共に美濃守護 土岐政房の援助を受けて、永正8年(1511年)ようやく竣工し、遷宮を執行した。この時、土岐政房は執権 斎藤利綱を伴って参詣した。利綱は寛正2年(1461年)の遷宮のおり、八歳にて参詣しており、いままたこの遷宮に遭いたことを喜んだ。式後、秀永は和歌の歌人の友 利綱と10首の和歌を詠じた。下にその一部を掲ぐ。

50年あまり世に経てうつす宮造 二たひあいぬ神やうくらむ 伊豆守 藤原利綱  
宮造50年あまりの一とせにふたたび逢もめぐりなりけり 和答権律師 秀永

秀猷は、明応2年(1493年)3月10日、宮代村に生まれた。父は秀量、母は稲葉通則の女(むすめ)、通称は弥五郎、栗原小刑部と称した。大永5年(1525年)8月、江州の浅井亮政が不破・多芸両郡へ侵入して来た時、土岐美濃守 盛頼に仕えていた秀猷は、直ちに栗原山に馳せ参じたが、石津郡(今の養老郡)牧田村において戦死した。行年33歳。

(参考文献)新修垂井町史より

### <編集後記> ★数字は世界の共通語

新年度が始まってはや4ヶ月。これまでとは異なる環境にとび込んだ人や、新たな目標に挑んでいる人もいるでしょう。コミュニケーションを海外と取ろうと思ったら、世界共通語は今は英語で、話者人口は世界一です。ただビジネスの世界においては国籍や、言語の違う人と商談するときの共通語は数字だと思います。数字は分かりやすく、シンプルで、問題の根拠と、説得力を持つ世界共通語なのです。

### 8月・9月の休館日(予定)

8月 1日(火)・8日(火)  
14日(月)・15日(火)  
22日(火)・29日(火)  
9月 5日(火)・12日(火)  
19日(火)・26日(火)

### 編集・発行

〒503-2124  
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター  
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



宮代まちづくりセンター西方の景色

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい